PlastiFix High Performance Adhesive,有限会社ティークラフト, 2510, 2510A, 2510B (PlastiFix High Performance Adhesive)

安全データシート（SDS）

作成日（発行日）: 2026-11-15

製品品番: 2510, 2510A, 2510B (PlastiFix High Performance Adhesive)

1. 化学品及び会社情報

- 化学品の名称: PlastiFix High Performance Adhesive (プラスティフィックス ハイパフォーマンス 接着剤)
- 製品品番: 2510, 2510A (Part A), 2510B (Part B)
- 推奨用途及び使用上の制限:
  - 推奨用途: 破損した自動車用プラスチック部品の修理用接着剤（業務用）
- 供給者の会社名称、住所及び電話番号:
  - 会社名称: 有限会社ティークラフト
  - 住所: 〒444-2134 愛知県岡崎市大樹寺 2 丁目 17-3
  - 担当部署: プラスチックリペア事業部
  - 電話番号: 0564-28-5319
  - FAX: 0564-28-5399

2. 危険有害性の要約

- GHS 分類:
  - 引火性液体: 区分 2
  - 皮膚腐食性/刺激性: 区分 2
  - 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 2A
  - 皮膚感作性: 区分 1
  - 特定標的臓器毒性（単回ばく露）: 区分 3（気道刺激性）
  - 水生環境有害性（急性）: 区分 1 または 2（Part A は非常に強い毒性、Part B は毒性あり）
  - 水生環境有害性（慢性）: 区分 1 または 2（長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性） *(注) 記載なき GHS 分類区分は「該当しない」または「分類できない」*
- GHS ラベル要素:
  - 絵表示（GHS Pictograms):



PlastiFix High Performance Adhesive,有限会社ティークラフト, 2510, 2510A, 2510B (PlastiFix High Performance Adhesive)

        - ［ 炎 ］（引火性液体）
        - ［ 感嘆符 ］（皮膚刺激、眼刺激、皮膚感作性、気道刺激性）
        - ［ 環境 ］（環境有害性）
    - 注意喚起語: 危険（DANGER!）
    - 危険有害性情報:
        - 引火性の高い液体および蒸気（H225）
        - 強い皮膚刺激（H315）
        - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ（H317）
        - 強い眼刺激（H319）
        - 呼吸器への刺激のおそれ（H335）
        - 水生生物に非常に強い毒性（長期継続的影響）（H410 / H411）
    - 注意書き:
        - 安全対策:
            - 熱、スパーク、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙（P210）。
            - 環境への放出を避けること（P273）。
            - 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること（P280）。
            - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
            - 取扱い後はよく手を洗うこと。
        - 応急措置:
            - 火災の場合: 消火には二酸化炭素（CO2）、粉末消火薬剤、耐アルコール泡消火剤、水スプレーを使用すること（P370+P378）。
            - 漏出物: 漏出物を回収すること（P391）。
            - 皮膚に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。多量の水と石けんで洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。
            - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。
            - 吸入した場合: 空気用の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

        - 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師の診断を受けること。
    - 保管:
        - 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと（P403+P235)。
    - 廃棄:
        - 内容物/容器の廃棄にあたっては、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託するか、国および愛知県・岡崎市をはじめとする地方自治体の規則・基準に従うこと。

3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 混合物（2 液型接着剤：Part A および Part B）

成分名	CAS No.	EINECS	含有量（%）
メタクリル酸メチル（Methyl Methacrylate）[Part A / B 共通]	80-62-6	201-297-1	Part A: > 85% Part B: 60 - 90%
3,5-ジエチル-1,2-ジヒドロ-1-フェニル-2-プロピルピリジン [Part A のみ]	34562-31-7	252-091-3	15 - 20%
2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール（BHT）[Part B のみ]	128-37-0	204-881-4	1 - 10%
メタクリル酸（Methacrylic Acid）[Part B のみ]	79-41-4	201-204-4	1 - 3%

- 労働安全衛生法（安衛法）に基づく表示・通知事項:
    - 名称等を表示すべき危険物及び有害物 / 通知すべき有害物: メタクリル酸メチル、メタクリル酸 等

4. 応急措置

- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。

PlastiFix High Performance Adhesive,有限会社ティークラフト, 2510, 2510A, 2510B
(PlastiFix High Performance Adhesive)

- 皮膚に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。多量の水と石けんで洗うこと。皮膚刺激や発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。
- 吸入した場合: 被害者を新鮮な空気の場所に移動させ、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸困難な場合は人工呼吸を行い、速やかに医師の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。多量の水を数口飲ませる（希釈効果）。無理に吐かせないこと。意識のない人には何も与えないこと。速やかに医師の診断を受けること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤: 二酸化炭素（CO2）、粉末消火薬剤、耐アルコール泡消火剤、水スプレー（大火時は霧状水）。
- 使ってはならない消火剤: 直水（水ジェットは火災を広げるおそれがある）。
- 特有の危険有害性: 引火性が非常に高く、熱や火気により爆発的な蒸気・空気混合気を形成するおそれがある。燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素などの刺激性ガスを放出する。
- 消火作業者の保護: 自給式呼吸器（SCBA）および完全防護服を着用すること。風上に位置し、容器を水で冷却すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: すべての着火源を取り除く。換気を十分に行い、ガス・蒸気の吸入や皮膚・眼への接触を避ける。適切な保護具を着用すること。
- 環境に対する注意事項: 地表水や下水道、排水溝へ流出させないこと。流出した場合はオイルバリア等で拡散を防ぐこと。
- 封じ込め及び浄化の方法: 液体吸収材（砂、珪藻土、酸・汎用結合剤など）で吸収させ、回収して廃棄物容器に収める。換気を行うこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い:
    - 換気の良い場所で使用し、局所排気装置を設けること。蒸気を吸入しないこと。着火源（熱、スパーク、裸火）から遠ざけること － 禁煙。静電気放電に対する予防措置を講じること。
- 保管:

- 容器を密閉し、直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。ガス、爆発物、引火性固体、酸化剤などの混触危険物質から離して保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 / 許容濃度（WEEL 等):
  - メタクリル酸メチル: TWA 50 ppm (208 mg/m^3) / STEL 100 ppm (416 mg/m^3)
  - メタクリル酸: TWA 20 ppm (72 mg/m^3) / STEL 40 ppm (143 mg/m^3)
  - BHT (2,6-Di-tert-butyl-p-cresol): TWA 10 mg/m^3
- 保護具:
  - 呼吸用保護具: 換気が不十分な場合やばく露限界を超える場合は、適切なフィルター付き呼吸用保護具（A/P2/P3 等）を着用すること。
  - 手の保護具: 耐化学品手袋を着用すること。
  - 眼の保護具: 密閉式安全ゴーグル（DIN EN 166 等）を着用すること。
  - 皮膚及び身体の保護具: 難燃性の保護衣を着用すること。
  - 衛生対策: 取扱い後は手をよく洗い、飲食や喫煙をしないこと。汚染された衣類は洗濯して再使用すること。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態: 液体（粘性液体 / ペースト状）
- 色: 白濁色（Part A） / 粘性液体（Part B）
- 臭い: 強いたも刺激性の臭い
- 沸点: 約 101℃ ～ 100℃ (メタクリル酸メチル基準)
- 引火点: 約 10℃ ～ 11.1℃ (メタクリル酸メチル基準)
- 溶解度: 水に混和（微溶）

10. 安定性と反応性

- 化学的安定性: 通常の保管・使用条件において安定。安定剤が不足した場合や酸性条件下、あるいは賞味期限経過時には発熱を伴う重合反応を起こすおそれがある。

- 避けるべき条件: 熱、火花、直射日光、紫外線、高熱（60℃以上での保管を避ける）。
- 混触危険物質: 強酸、強酸化剤、強アルカリ。
- 危険な分解生成物: 燃焼時に一酸化炭素、二酸化炭素、刺激性のガス・蒸気を生じる。

11. 有害性情報

- 急性毒性:
  - メタクリル酸メチル: LD_{50}(経口，ラット）7,872 mg/kg、LC_{50}（吸入，ラット）7,093 ppm/4h
  - メタクリル酸: LD_{50}(経口，ラット）1,060 mg/kg
- 皮膚腐食性/刺激性: 強い皮膚刺激
- 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 強い眼刺激
- 皮膚感作性: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ（感作性あり）
- 標的臓器: 肝臓、腎臓、中枢神経系、呼吸器系への影響のおそれ

12. 環境影響情報

- 生態毒性: 水生生物に非常に強い毒性（長期継続的影響あり）。環境中（下水道や水域）への流出を厳に避けること。

13. 廃棄上の注意

- 廃棄方法: 有害廃棄物に分類される。認可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関連法規（廃棄物処理法等）、ならびに県・市町村の定める規則に従って適正に処理すること。

14. 輸送上の注意

- 国連分類:
  - 正式輸送品目名（Proper Shipping Name): ADHESIVES containing flammable liquid (引火性液体を含有する接着剤)
  - UN 番号（国連番号): UN1133
  - クラス（危険物等級): 3 (引火性液体)
  - 容器等級（Packing Group): II
  - 海洋汚染物質: 該当（YES)

PlastiFix High Performance Adhesive,有限会社ティークラフト, 2510, 2510A, 2510B
(PlastiFix High Performance Adhesive)

15. 適用法令

- 労働安全衛生法（安衛法):
    - 名称等を表示すべき危険物及び有害物
    - 名称等を通知すべき有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9）：メタクリル酸メチル 等
- 化学物質管理促進法（PRTR 法): 該当（メタクリル酸メチル 等）
- 消防法: 危険物第 4 類（引火性液体）、第 1 石油類（非水溶性/水溶性）に該当。法定備蓄量を超えて保管する場合は、消防法および県・市町村の火災予防条例に基づく届出等の制限を受ける場合があります。

16. その他の情報

- 参考文献:
    - 国連 GHS オレンジブック
    - JIS Z 7253:2019（GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法―ラベル、作業場及び安全データシート（SDS））
    - JIS Z 7252:2019（GHS に基づく化学品の分類手法）
    - 独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE） GHS 分類ガイダンス
    - Polyvance 社製 製品 SDS (PlastiFix High Performance Adhesive Part A / Part B)
- 責任の限定について: この安全データシート（SDS）は、部品供給元から提供された情報等に基づき、JIS Z 7253 に準拠して作成しています。記載内容は現時点で入手できるデータに基づくものであり、将来の知見によって変更される場合があります。また、通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。 ここに記載した GHS 分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ（NITE 2026 年度）です。